


第114号		社会福祉法人 遠州仏教積善会 救護施設 慈照園 静岡県浜松市中区鴨江 3-4-3 T E L 053-452-3069 F A X 053-452-3074 U R L http://jishoen.jp
-------	---	---



安心と希望を持てる
施設を目指して

慈照園 園長 左右田 雅子

日頃より、社会福祉法人遠州仏教積善会および救護施設慈照園の運営につきまして、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

いよいよ平成三十年度がスタートいたします。慈照園は、ご利用者が安心して生活でき、就労や地域移行などの自立への希望や目標に向かって生き生きと輝けるよう、自立更生を支援する施設を目指しております。そのために、今年度は、個別支援計画の充実や運営委員会等による組織運営体制の強化、地域移行支援・地域貢献活動の強化、職場環境改善・離職率の改善に積極的に取り組んでまいります。

また、昨年末には、生活困窮者支援自立支援法に基づく、生活困窮者就労訓練事業を行う事業所として、慈照園が浜松市長より認定を受けることができました。入所利用者と通所事業利用者の方々に加え、地域で生活する方への支援にも取り組んでおります。地域の皆さまに、「慈照園があつて良かった」と言っていただけのように、職員一同努力してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

平成 29 年 12 月 就労訓練事業所に認定されました

就労訓練事業とは？

生活困窮者自立支援制度が平成 27 年 4 月から始まりました。「仕事がみつからない」「社会に出るのが不安」「家賃が払えない」など、さまざまな困難の中で生活に困窮している人に包括的な支援を行う制度です。その中で「就労訓練事業」という仕組みができました。

どのような支援をするの？

就労体験の場を提供していきます。勤労意欲の増進と一般就労への移行を支援し、生活基盤を安定させることを目的としています。

☆まずは、ご相談・ご連絡お待ちしております。



相談窓口：就労訓練事業所 社会福祉法人 遠州仏教積善会

救護施設 慈照園 (担当古田) 電話：053-452-3069

職員研修 講師：浜松市発達相談支援センター ルピロ 内山所長

平成 29 年 10 月 23 日 「発達障害とその近縁の精神障害

—利用者が慈照園にたどり着くまで—

平成 30 年 1 月 22 日 「事例検討会」

「統合失調症」などとは区別される「発達障害」をお持ちの方に、どう理解し対応したらよいかを学びました。2 名の方の具体的な事象をもとにお話ししていただきました。「累犯障害者」「司法福祉」「フラッシュバック」などのキーワードが出てきました。



職員研修 今年度は、社会労務士の赤堀先生による職員研修を 3 回行いました。「チームワーク、メンタルヘルスについて」という内容で、主に職員自身の気づき、利用者への支援、職員間の連携について学びました。慈照園では、施設外研修として職員のスキルアップのための機会はあるのですが、施設内で行う研修も業務に直結する内容であり、刺激をうけました。



サービス改善に向けて取り組んでいます



第三者評価を受審

平成 29 年 12 月から、10 年ぶりに第三者評価を受審しました。(評価依頼先は静岡県社会福祉協議会)「福祉サービスは形のない商品」、「第三者による客観的な評価は必要不可欠」との見解で現状のサービスを全職員が見直し、訪問調査を受けました。結果は次号慈光及び、当園ホームページにて公開予定です。



食堂のテーブルとイスが

新しくなりました



ヨーガ (あすなる講座)

昨年の 12 月から毎月 10 名ずつヨーガ療法体験として利用者の研修・あすなる講座を行っています。ヨーガ療法士、山内先生の身体に染み渡る優しく温かい声に、参加者は日常から解放され心と体を結ぶ「結合」を体感しています。

4 月からはクラブとして活動予定です。



職員紹介 (3 月 1 日入職)

介護職員の小田木です。

清く、正しく、たくましく頑張ります。

書初め

1月5日、毎年恒例の書初めに利用者・職員の全員で挑戦しました。顧問の松原先生の紹介で、書道塾の杉浦先生に自立更生に相応しい手本を頂きました。新たなお手本に、気持ちが一層引き締まりました。



初参り

インフルエンザにて2月14日に延期した初参り、小國神社に参拝しました。参道の凛とした空気に包まれ、厳かな気持ちになれました。昼食後は、掛川花鳥園にて美しいベゴニアや個性豊かな鳥に囲まれ、南国気分癒されました。元気いっぱいの楽しいバスガイドさんが、旅の色彩を添えてくれました。

初参り 小國神社

行事

いろいろ

初参り 掛川花鳥園



ランチ外出

すっかり春の陽気となった3月14日、皆さんが楽しみにしていた「ランチ外出」が行われました。自分で予算を考え、メニューを選ぶ経験はとても貴重なものです。人気店ではかなり並んだようですが、皆さん笑顔で帰園されました。



ランチ外出



3月1日話し方大会

「坂下荘の生活」を話し、松本さん優勝



ひなまつり



3月15日親睦カラオケ大会

「負けないで」熱唱し、村上さん3位入賞

第14回浜松シティマラソン 2月18日

当日は快晴で、素晴らしい天候にめぐまれ、絶好のマラソン日和となりました。慈照園利用者の河合さん、加藤さん、五十嵐さんが5kmにエントリーしました。

昨年12月から週3回、今年1月になってからは毎日走りこんで練習してきたかいがあり、走り終わってからの達成感はいかがえのないものでした。

どんな方も自分の得意な分野で自信をもつことができれば、いいなと思いました。

利用者2名・職員3名完走！



こだま

民生児童委員 松原 正英

「やってみせ、言って聞かせて、させて見て、

褒めてやらねば人は動かじ」

太平洋戦争当時、連合艦隊司令長官だった山本五十六の名言である。

- ・ 軍人としての評価（学者：評論家等によって諸説わかるる）
- ・ ギャンブルが異様に強く、無類の将棋好き

命令一下、全て自分の思い通りになる権力者にあつた立場であっても、人との接し方、使い方を、当時から前向きに捉え、自ら実践した山本五十六の凄さがわかる。

慈照園でも、入所者との係わり方の参考にすればと思います。この名言には、続きが有り、関心のある方は、是非お調べください。

(当法人 評議員、書道・ペン習字ボランティア)



観音供養

毎月十八日は、観音様のご縁日です。導師様にご供養と法話を頂きました。

- 一月 瑞生寺
左右田泰丈様
- 二月 館山寺
館 賢聖 様
- 三月 大巖寺
木全哲之 様

《予定のご寺院》

- 四月 浄土寺
猪俣顕秀 様
- 五月 清心寺
青島孝英 様
- 六月 福巖寺
福智正純 様

【ボランティア】

健康体操・買物付添い

稲垣 久美子様

生け花・茶道クラブ

左右田 慧子様

絵手紙クラブ

鈴木 八重子様

書道・ペン習字クラブ

飯田 偉久子様

詩吟クラブ

松原 正英様

将棋

三ツ矢ミホ子様

ヨーガ療法

間瀬 秀明様

山内 亜紀子様



苦情解決状況

平成 30 年 1 月～3 月

3/15 現在 苦情 0 件 希望・要望 2 件 (2 件解決)

性別	所属	内 容	てんまつ
女性	利用者	入所後、心身が安定しないため、話を聴いてほしい	生活相談会相談会で、第三者委員に話を聴いていただいた。アドバイスも受けることができた。
男性	利用者	今までにない、精神的に不安定な行動がみられ、安定に繋げるよう相談会を勧めた	生活相談会で、第三者委員にいろいろなことを話したことで、気持ちが改善された。



書初め手本

杉浦 久仁枝様

NHK 歳末助け合い・衣類プレゼント

武田 憲幸様

お菓子

加藤 邦彦様

【寄付】

ありがとうございます



ありがとう

ございます！

写真氏名は本人の同意の上掲載しています。